

令和2年度 名護市の決算状況

令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)の名護市の決算が
まとまりましたので、その概要をお知らせいたします。

(▲はマイナス)

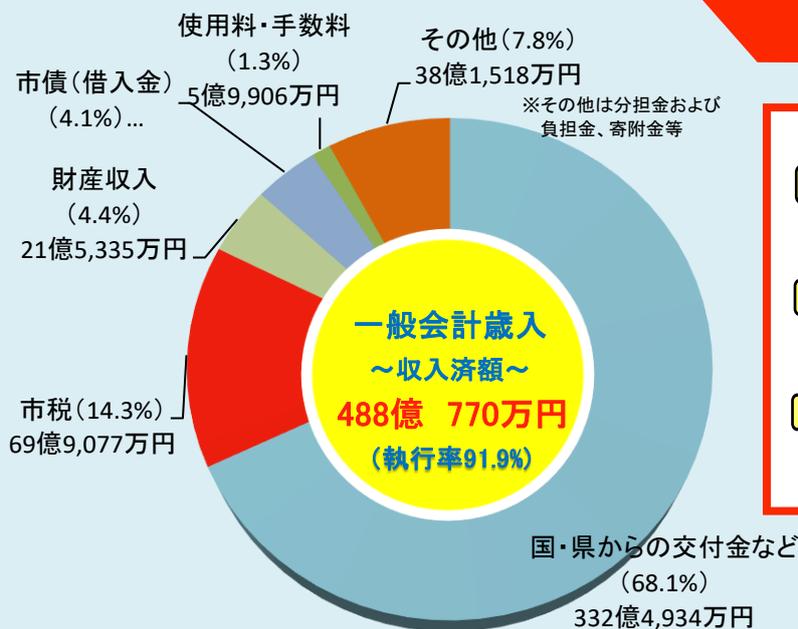
会計別	区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	翌年度へ 繰越すべき財源	実質収支額
一般会計※1		488億 770万円	474億8,566万円	13億2,204万円	1億6,644万円	11億5,560万円
特別会計※2	国民健康保険特別会計	73億1,994万円	76億9,059万円	▲3億7,065万円	0万円	▲3億7,065万円
	介護保険特別会計	48億4,584万円	48億4,373万円	211万円	0万円	211万円
	後期高齢者医療特別会計	5億4,623万円	5億4,507万円	116万円	0万円	116万円
	第三地区土地区画整理事業特別会計	2億6,553万円	2億3,276万円	3,277万円	1,317万円	1,960万円
	小計	129億7,754万円	133億1,215万円	▲3億3,461万円	1,317万円	▲3億4,778万円
合計		617億8,524万円	607億9,781万円	9億8,743万円	1億7,961万円	8億 782万円

※ 表示単位未滿を端数整理しているため、決算書などと整合しない場合があります。

※1 一般会計とは 地方公共団体において市民サービスの提供をはじめとする、行政運営の基本的な経費を計上する会計です。

※2 特別会計とは 特定の収入をもって特定の支出に充てるため、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設ける会計です。

一般会計歳入



～主な収入内容～

国・県からの交付金など

- 地方交付税 88億3,261万円
- 再編交付金 13億7,018万円

市 税

- 固定資産税 37億1,193万円
- 市民税 27億4,192万円

財産収入

- 軍用地料 20億3,941万円

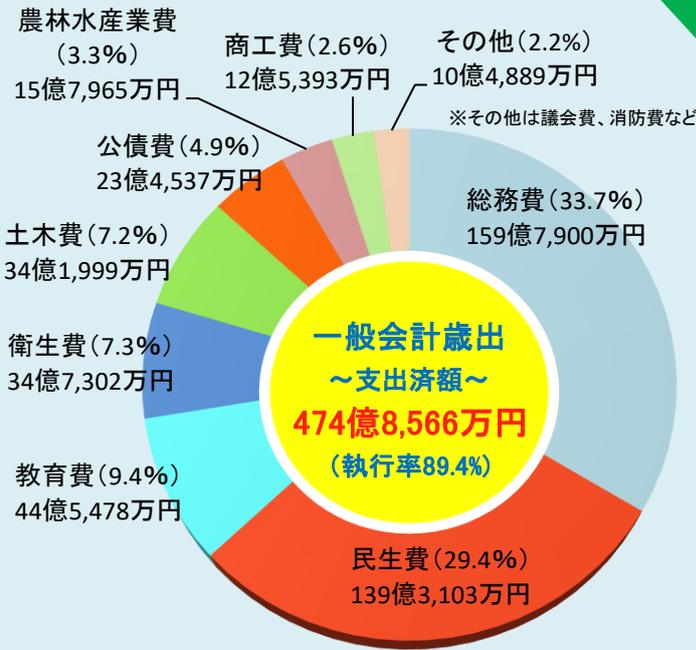
市債状況(令和2年度末現在高)

一般会計	291億5,254万円
特別会計	2,561万円
水道事業会計	18億4,179万円
下水道事業会計	39億8,950万円
合計	350億 944万円

○市民1人あたり
行政経費 75万1,189円

○市民1人あたり
市税負担額 11万 589円

一般会計歳出



～主な事業内容～

総務費	○特別定額給付金給付事業	63億2,710万円
民生費	○施設型給付費・地域型保育等給付費	37億7,285万円
	○生活保護費・援護事業支給費	25億2,013万円
教育費	○名護・やんばるの自然と文化拠点施設整備事業(北連)	6億 973万円
	○予防費	16億6,827万円
衛生費	○21世紀の森公園建設事業(社会資本交付金)	4億7,990万円
	○真喜屋第三市営住宅新築事業(基幹)(北連)	4億7,937万円

教育費



名護・やんばるの自然と文化拠点施設整備事業
(新設博物館)※完成予想図
(令和元年度～令和3年度予定)

土木費



21世紀の森公園建設事業(西ゾーン整備)
(平成29年度、令和元年度～令和2年度)

土木費



真喜屋第三市営住宅新築事業
(平成29年度～令和2年度)

企業会計	区 分	収入額	支出額
水道事業	収益的収支(主に水道水の生産、供給による収入と支出)	19億444万円	15億5,596万円
	資本的収支(水道施設を整備するための収入(財源)と支出)	2億1,225万円	6億8,589万円
下水道事業	収益的収支(汚水及び雨水を処理するための収入と支出)	13億129万円	11億5,146万円
	資本的収支(下水道施設を整備するための収入(財源)と支出)	1億1,342万円	4億2,334万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、自己資金等により補てんしました。

用語の解説

民生費：生活保護、障害福祉、老人福祉、保育所運営などに係るお金

総務費：役所の管理事務費などで、戸籍、市税の賦課、選挙、統計調査などに係るお金

土木費：道路、橋、公園、市営住宅などの基盤整備に係るお金

教育費：小中学校、幼稚園、図書館、保健体育施設、博物館や文化財保護などに係るお金

衛生費：病気の予防、ごみ処理などに係るお金

公債費：事業を行うために国や金融機関より借り入れた市債(借金)の返済金

農林水産業費：農業・漁業・水産業の振興、技術普及などに係るお金

消防費：火災の予防・消火活動、救急活動などに係るお金

その他：議会運営、雇用拡大、商工業の振興、観光振興などに係るお金